

Meet the Musicians

楽団員紹介

まっすぐ果敢に駆けるヴィオリスト

武生 直子

Naoko Takeo

[首席 ヴィオラ奏者]1997年11月入団

趣味: ガーデニング、散歩



©N.Ikegami

ヴァイオリンか、それともヴィオラか

音楽大学時代はヴァイオリンを専攻していました。オーケストラの授業や室内楽で、ヴァイオリン専攻生がヴィオラを担当することが多くあり、よくヴィオラを弾いていました。オーケストラでは、同じ内声の第2ヴァイオリンパートよりもヴィオラの方が私にはしっくりきて、深みのある音色に惹かれていました。

大学卒業が近づくにつれて、私はヴィオラのことを頭から離れなくなってしまいました。そこで、自分のヴァイオリンと学校から借りたヴィオラの2台を持って、ちょうど日本に帰国していたヴィオラ奏者の今井信子さんのところに伺ったのです。今思うと、なんと怖いもの知らずなのでしょう(笑)。そこで先生に演奏を聴いてもらい、背中を押してもらって、ヴィオラを弾いていく決意をしました。と

はいえ大学卒業間近の決断だったので、バルトーク《ヴァイオリン協奏曲 第2番》を弾いて卒業。その後、今井先生を追いかけてドイツ国立デトモルト音楽大学に進学しました。



留学中、初めての自分のヴィオラと。

真正正銘ヴィオラ専攻生ではあるものの、自分の楽器を持たずに留学。しばらくは同じ門下生の方に楽器を借り、留学して半年で初めて自分のヴィオラを手にすることができました。

“東響ガーデニング部”創設?

趣味はガーデニングと、自粛期間中にはじめた散歩。自宅付近には自然が多くあるのですが、まだまだ知らない場所が沢山あり、朝の空気を吸いながらの散歩はとてもしフレッシュできます。

ガーデニングが趣味の楽団員も多くて、同じくガーデニング好きな吉川万理さん(第1ヴァイオリン奏者)や、堀内幸子さん(第1ヴァイオリンフォアシュピール)から誕生日に薔薇の苗をいただいたこともあります!



家で育てている薔薇。

インタビュー:事務局